

# 全ての事業者・団体が参加する新体制で生活者に向けたPRを実施する「眼鏡作製技能士の現在そして未来」

\*1面からの続き

眼科医との連携については岡本氏が「国家検定資格制度のベースとして、生活者の目の健康を守り、よりよい眼鏡を提供するためには眼科専門医との連携が不可欠という考えがある」として、資格制度の推進にあたり実施してきた眼科医会との意見交換、定期的な連絡会は今後も継続、新団体設立後はリカレント教育への協力も要請する予定という。眼科医と眼鏡作製技能士との連携については、眼鏡店側からの子供眼鏡の調製や目の病気に伴って疑い症状がある人を積極的に眼科医へ紹介、眼科医側からは「アイターン」と呼ばれる、眼科から眼鏡店への患者の紹介や情報提供、これが通常の業務で継続して行なえることが確かな連携のかたちとした。推進機構が作成した、子供の眼鏡調製の際に眼科医の受診をすすめるパンフレット「ぼくのわたしのメガネ、まず眼科検診で。」の例も紹介。100万部以上発行され眼鏡店で配布されたという実績を踏まえながら、信頼構築のために眼科医会との話し合いを継続、発展させたいとした。

眼鏡作製技能士の意識、国民生活者のためにどのような指針を持つべきかについては、内田氏が「国家検定資格制度となり、さらに高い専門知識と技能、そして倫理観も求められる。新団体は、眼鏡作製技能士の技能とモラルを担保する。国民・生活者に信頼され支持される真のプロフェッショナルの

団体となる必要がある。プロの眼鏡技術者は、ある屈折度数を持つ人にあるフレームを組み合わせただけの場合、どのような効果が得られるのか想像できない。また測定機器は進歩したが、そのデータを正しく読みとれているのかという問題もある。国家資格者が、たとえば価格面だけを強調して販売するのが果たしていいのかどうかは考える余地がある。倫理観の問題についてはこれまでも考えられてきたことではあり、あまり心配はしていない」と回答。木方氏が「技術者個人に加えて企業のコンプライアンスも求められる。その意味で個人も企業も包括する新団体は、コンプライアンスへの取り組みを地道に行なわねばならない」と付け加えた。

眼鏡作製技能士の未来のビジョン(2~3年後、10年後)については杉本氏が答え、眼鏡作製技能士がより良い眼鏡を提供する、目の健康を守るといふ本分を実践し、国民生活者に認められれば、この資格は眼鏡技術者のスタンダードとなる。眼鏡作製技能士の充足は国民生活者への便益となるだけでなく、眼鏡技術者の技能レベルの向上ややりがい、処遇の改善、社会的地位の向上も期待できるとし、この好循環が実現すれば技能検定制度は永続的となり、業界の繁栄も期待でき「そのためにも、初年度および当初の2、3年は公平公正な試験の実施と円滑な運営をしなければならない。特に認定眼鏡士の眼鏡作製技能士への移行が初



白山氏



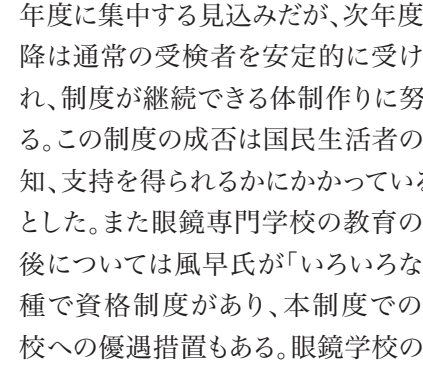
杉本氏



岡本氏



風早氏



山崎氏



山崎氏

年度に集中する見込みだが、次年度以降は通常の受検者を安定的に受け入れ、制度が継続できる体制作りを努める。この制度の成否は国民生活者の認知、支持を得られるかにかかっている」とした。また眼鏡専門学校の教育の今後については風早氏が「いろいろな業種で資格制度があり、本制度での学校への優遇措置もある。眼鏡学校の卒業生は、実務経験に限らず3年制以上の全日制は1級の受検資格、2年制以上の通信制では2級の受検資格が取得できる。各眼鏡学校では、卒業生が眼鏡作製技能士を受検した場合、一発合格できる実力を蓄えるレベルに持って行くことを目指す。その合格率が高ければ、学校入学希望者が増大することにもなる。各学校ともに、カリキュラムを改善し、合格率をあげるよう

に取り組んでいくことになると思う」と答えた。

最後に美濃部眼鏡記者会代表幹事が「日本で眼鏡を作るには眼鏡作製技能士の力が必ず必要であり、資格を持っていることが当然という状況になることを願う。我々も業界内外の目に触れるかたちで、眼鏡作製技能士について報道していきたい」と締めくくり、懇談を終えた。



美濃部代表幹事のあいさつ

2月28日に、「眼鏡作製技能士検定試験 学科試験の申し込み」が締め切られ、3月5日に受験申込者数が発表された。受験申込総数は1,770人(男1,436、女334)。そのうち1級は

564人(男508、女56)、2級は1,206人(男928、女278)となった。個人・団体別では、個人1,129人、団体641人。会場別では、札幌51人(3%＝1級6、2級45)、仙台146人(8%＝1級26、2級120)、東京795人(45%＝1級318、2級477)、鯖江64人(4%＝1級12、2級52)、名古屋120人(7%＝1級66、2級54)、大阪281人(16%＝1級69、2級212)、岡山122人(7%＝1級25、2級97)、福岡191人(11%＝1級42、2級149)。

## 越境ECの世界市場規模は85兆円 2026年には528兆円にまで拡大予測

経済産業省は、越境EC(インターネット通販サイトを通じた国際的な電子商取引)の世界の市場規模は、7,800億USD(約85兆5,316億円)と推計し、その値は2026年には4兆8,200億USD(約528兆5,563億円)にまで拡大し、その間の年平均成長率は約30%と予測している。その一方で日本語のECサイトにもすでに数パーセントの海外アクセスが存在するものの、越境ECを行う上で多言語入力フォームへの対応・海外決済・不正決済対応・海外物流・運営ノウハウ不足により海外販売対応できないことなどが課題となっている。

世界規模で自由渡航が制限されているという環境的要因もあり、今まではインターネットの普及していなかった国や地域でのインフラ整備が推進され、デジタルデバイスの普及が始まっている国や地域が増えたことで越境ECの市場規模は、年々増加傾向にある。それに合わせ、越境EC対応サービス「WorldShopping BIZ」では配送可能エリアを228の国と地域に拡大し、国内EC事業者の販路拡大を支援する。国内ECサイトでも海外ユーザーが気軽に商品を購入できるようにするウェブインバウンド対応化を進めることで、国内の良いいものを世界中に届ける越境EC支援事業に取り組んでいくとしている。

イラスト chabico

路傍のカナリア87

## ロシア、プーチンが突きつけているもの

2022年2月24日未明ロシアはウクライナに軍事侵攻をした。この大儀なきロシアの行動に世界は非難こそすれ直接的な援軍派兵はせずいわば傍観に終始して今もそうである。ここで冷戦終結後世界が積み上げてきた秩序は一変した。無法がまかり通ったのである。第三次世界大戦、核戦争が現実味を帯びたとき、プーチンはひるまず世界はひるんだ。だからロシアの強気の進撃は止まらない。核兵器の開発に莫大な資金と人材をつぎ込みどの国よりも強力な軍備を備えても、使うことなどありえないという油断があればそれは所詮軍と政府の

自己満足的な玩具にすぎない。そうであったからこそ核保有の米英仏はプーチンに対応できなかったのだ。平和は何より貴重だし核使用は人類の危機ではあるが、それでも躊躇なく核ボタンに手をかける独裁人物が現れたとき彼が突きつけている選択肢は、彼に世界がひれ伏すか核戦争を戦うかである。いまプーチンの手中に地球の運命があるとと言っても過言ではない。欧米首脳は困惑と苦悩は深く、その弱腰を嗤うことはできる。彼らは核戦争という現実と正面から向き合えない。できれば避けて通りたい。そのヒューマンズムの精神がプーチンの強気を加速させる。が、考えてみれば我々もまた、いや我々こそプーチンに問われているのだ。核戦争を選択するか、それともウクライナ侵略を認めるか。ウクライナへの外部からの人道的支援がどう

## 「女性が輝けば、人類・社会全体が輝く」カルティエがドバイ・エキスポでジェンダー平等のフォーラム開催

4月には日本でも



カルティエとドバイ・エキスポ2020のコラボレーションによって実現した「ウーマンズ パビリオン」では、「新たな視点(New Perspectives)」と題した展示を披露し、世界中から23万人以上の来場者を集め、多様な視点を取り上げてジェンダー平等の実現

メッセージを数百人の聴衆の心に刻んだ。UAE国際協力担当大臣兼ドバイ国

を訴える120件のインパクトに富むパネルディスカッションとイベントが開催された。国際博覧会では50年ぶりとなる女性をテーマにしたこの単独パビリオンは、181日間にわたり「女性が輝けば、人類・社会全体が輝く」という重要なメッセージを広く伝え続け、波及効果を目指した。3月8日の国際女性デーに合わせ、カルティエは、「ウーマンズ パビリオン」にて、政府や機関のリーダー、チェーンメーカー、アーティストを集めて、2つの啓発的なイベントを通じ、女性のリーダーシップと、ジェンダー平等達成に向けて、未だ残る障壁に光を当てた。ドバイ・エキスポ2020とのコラボレーションにより開かれた「Break-the Biasフォーラム」と、それに続くアルワスル プラザでのイブニングセレ

際博覧会2020事務局総裁のルーム・アル・ハーシミー閣下【=写真】は、「今年の国際女性デーを記念する3日間のイベントは、ここドバイ・エキスポ2020の『ウーマンズ パビリオン』の展示とプログラムが体現している通り、『女性が輝けば、人類・社会全体が輝く』という、私たちのパートナーのカルティエと共有するビジョンを示すものです。この3日間およびエキスポで日々交わされた会話と改められた認識は、さらなるジェンダー平等とウーマンエンパワーメントを目指す私たちの継続的取り組みの成果であり、女性の才能を称え、クォータ制やキャパシティ・ビルディングを超えて緊急に必要とされる変化の触媒となるものです」と述べている。続けて、カルティエ インターナショナル プレジデント & CEOのシリル・ヴィニョロン氏は「6か月にわたるドバイ・エキスポ2020を通じて、『ウーマンズ パビリオン』は、称賛すべき女性たちのさまざまな視点や、ジェンダー平等実現のためにまだやらなければならないことを来場者に伝えました。インスピレーションに満ちた会話が繰り広げられ、新たなコミットメントも生まれました。カルティエの次なる取り組みについてもすでに考えています。そこには、官民一体となった協力と連携の強化が含まれます」と述べた。なお、カルティエ ジャパンは、「ウーマンズ パビリオン」のメッセージを引き継ぎながら、日本における女性のエンパワメントを促進させるため、4月19日に東京で「Cartier Women's Conference」を開催する予定だ。

お店とお客様の橋渡しができる!!

販売員さんご紹介しします!

BICO・GHI株式会社

エムシージーマネキン紹介事業部

東京 TEL:03-3409-6954

札幌 TEL:011-219-0758

大阪 TEL:06-6348-1020

ずかな期間でしかない。愚かしいといえど愚かしいのであるが、それは自ら開発した兵器によって自滅していく人間の愚かさという意味以上に、むしろ人間は国家という共同体、共同観念(共同幻想)を超えて人類という共同性をついに獲得しえなかったという意味においてである。核戦争が現実になれば巻き添えで多くの生物の命が失われていくのが悲しい。鮭もトンボも蛙も蛇もトカゲも狼もホッキョクグマも虎もライオンもキリンもペンギンもカラスもスズメもコロギもカマキリも牛も馬も犬も猫もイノシシも鶏もそれらからきつと我が家のボン(オス犬)もジョンソン(オス猫)も、かれらには何の罪もない。一体「地球は誰のものか」この問いかけだけがプーチンの二者択一の問いを押し返すだけの力と重さを持ち合わせている。我々はここで踏みとどまって地球上の生命の体系について思索を深く深く掘り下げなくてはならないのだと私には思える。 貧骨 cosmoloop.22k@nifty.com

BEDAT & C<sup>o</sup> GENEVE

ビジュピコ BYOUPIKO

https://bijoupike.com

日本総代理店: 株式会社 G-T-B 夕暮事業部 TEL 03-5846-8592